

オンライン口頭試問を受験する際の留意事項

オンライン口頭試問の受験に際し、以下の事項をよく読んで確認すること。

入試当日までに行うこと：

1. オンライン口頭試問の受験に適切な環境（静寂な個室）の確保。
2. 試問に使用する機器類（カメラ、スピーカーマイク、ヘッドセット含む）や通信環境で、安定的に面接を実施できるか事前に確認しておくこと（OSやZoomアプリの更新、接続状況、音声のやり取り、ビデオ映り等）。
3. 海外からの受験する場合で、上記1.または2.の確保が困難な場合は、出願後の受験案内で指定する方法、期日までに地球環境学舎教務掛までその旨を申し出ること。

入試当日に行うこと：

1. 受験票（日本在住者のみ）を手元に用意しておくこと。
2. 試問実施時間の30分前に、受験案内で指定するZoomリンク先にアクセスすること。
3. Zoom上の表示名を受験番号と氏名に設定すること。（例 1001:GSGES）
4. 係員の指示に従い、本人確認ができるよう上半身脱帽正面向きにビデオを映すこと（マスクは着用しないこと）。試問中はカメラから1m程離れ、上半身がビデオに映るようにすること。なお、バーチャル背景は使用しないこと。
5. 係員の指示に従い、試問に使用するWebカメラにて部屋内の周囲を映すこと。
6. 係員の指示に従い、Zoomの画面共有機能を使用し、使用している端末にZoom以外のアプリやタブが立ち上がっていないこと。

Zoom画面共有の使用方法は次を参照のこと。

Zoomヘルプセンター<https://support.zoom.us/hc/ja> > オーディオとビデオ > 画面共有

7. 係員の指示に従い、試問中は一定の状態ですべてのカメラに映っていること。
8. 受験票、試問に使用する機器類以外は手元に置かないこと。

不正行為等について：

次の行為が確認された際は不正行為とみなすことがある。

- ・電話など雑音が入るような環境
- ・試問中の第三者の存在
- ・試問に関する第三者からの発言や第三者とのやり取り
- ・試問の録音・録画
- ・試問中の入退室
- ・受験票、使用機器類以外が手元に置かれていると推測される行為
- ・試問に使用する機器類を試問通信以外で使用する行為（インターネットでの情報検索等）
- ・試問に係る内容の外部漏洩
- ・その他試験の公正を害する行為（参考資料を読む、故意に通信を中断する等）

当日のトラブル対応について：

- ・接続障害の発生等により試問当日の実施が困難な場合は、試験期間中の別日・時間に試問を実施する場合がある。詳細は追って通知する。
- ・当日障害等が発生したときは、電話又はメールにて連絡を行う。なお、受験者側で当日障害等が発生したときは、直ちに地球環境学舎教務掛に電話又はメールにて連絡すること。

電話番号：075-753-9167（海外からは+(81)-75-753-9167）

e-mail：160tikyukankyoumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

告知事項：

- ・公正で安定的な入試実施及び接続障害発生への備えとして、試験の様子を記録（録画等）する。記録は入試業務のみにおいて使用し、選抜終了後適切に廃棄する。
- ・受験者本人の事由による接続エラー、トラブル等があったときは不受験とすることがある。

その他、必要な事項は、出願後の受験案内にて行う。

以上